

内田 星美	東京経済大学名誉教授
和田 一夫	東京大学大学院経済学研究科教授
長友千代治	佛教大学文学部教授
高橋 哲雄	大阪商業大学経済学部教授
飯田耕二郎	大阪商業大学総合経営学部教授
山本 和明	相愛女子短期大学助教授
小田 忠	大阪商業大学商業史博物館学芸員
池田 治司	大阪商業大学商業史博物館学芸員
後藤 郁夫	大阪商業大学商業史博物館職員
丸尾 佳二	大阪商業大学商業史博物館特別職員

運営委員

矢野 恵二	大阪商業大学経済学部教授
石上 敏	大阪商業大学経済学部教授

▼私たち商業史博物館の職員は、こゝ数年「博物館の展示調査及び資料収集」を目的として、全国の興味ある博物館の調査に出張している。私は昨年福岡、長崎の博物館へ七ヵ所ほど出向いた。長崎は学生時代以来三十数年ぶりである。懐かしいグラバー庭園に立って長崎港を見下ろしながら起伏に富んだ眺望絶佳の町並みと、エキゾチズムと二〇世紀の悲劇の交錯するこの町の歴史に思いを馳せるとき、その歴史的価値と美的価値の両者相俟つて、スケールこそ違え、長崎こそ高橋哲雄先生のいう「博物館都市」ではないかという思いがよぎった。長崎だけではない。日本にも他に「博物館都市」と名付けてもよい所があるだろう。「博物館都市巡り」は日本編も是非お願いしたいものだ。

▼私は内田先生と面識はないが、前いた出版社でハウンシェルの『アメリカン・システムから大量生産へ』という大著の翻訳本を企画する時、先生の原著に対する書評を読み出版を決めたという経緯がある。そして、この本の存在を教えて頂き、自ら中心となつて翻訳をされたのが『豊田喜一郎文書集成』を編纂されたことのある和田先生である。お二人にご寄稿頂けたのも何かの縁と言うべきか。

(後藤郁夫)

編集・発行 大阪商業大学商業史博物館紀要 第二号
平成一四年二月二十五日発行

編集・発行 大阪商業大学商業史博物館
〒577-8505 東大阪市御厨栄町四一一〇

☎〇六(六七八五)六一三九

印刷・製本 株式会社トープ

〒591-8032 堺市百舌鳥梅町一一八一二
☎〇七二(二五七)五七八五